

WRO2018タイ国際大会出場報告



7位入賞!



愛媛県立八幡浜工業高等学校

チーム名 YTHS RoseGarden

コーチ 教員 近藤 靖通

選手 電気技術科3年 岩佐 大貴

選手 電気技術科3年 脇水 一世

2018年11月16~18日(金~日)タイのチェンマイで開催されたWRO2018タイ国際大会に出場しました。

11月14日(水) 出発

多くの友人や先生方に激励されて本校を出発しました。

11月15日(木) タイ・チェンマイへ

関西国際空港からタイのバンコクを経由しチェンマイへ向かいます。

トランスファー含めて約9時間。現地時間21:30にホテルに到着しました。



関西国際空港にて



タイ(バンコク)に到着

11月16日(金) 試走・開会式

6:30にホテルを出て会場に移動。屋外は30度を超え大変蒸し暑いですが、会場は冷房が効いて寒いくらいです。各国の選手とともに調整に余念がありません。本校選手も調整を開始。はじめは滑りやすいコートに戸惑っていましたが、落ち着いて調整し、安定してロボットを走らせることができました。明日の本番が楽しみです。

開会式はタイの民族舞踊などが演舞され盛大に催されました。アイテム愛媛よりも大きな会場ですが、各国の代表選手と応援者で満員です。



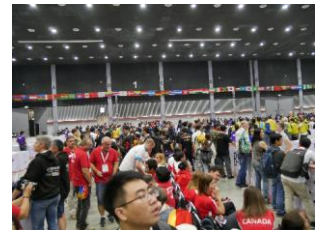
本校試走調整中



各国の選手も調整中



開会式



広い会場も満員



11月17日(土) 第1日目

指定外のパーツがないか通信機器は持っているかなど、厳しい荷物検査を受けコートに入ります。しばらくするとサプライズが発表されました。他の日本チームと協力してサプライズの内容を確認します。試合開始の合図で組み立てが始まりました。練習の通り組み立て調整をすることができ、どのチームよりも早くサプライズをクリアすることができました。1日目の3試合ともパーフェクトの走行で満点です。ジャッジからも「ファンタスティック！」と褒めて頂きました。



荷物のチェック



サプライズの発表



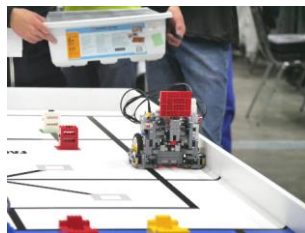
組み立て開始



ジャッジによる車検



順調に調整が進む



正確に動くロボット



獲得ポイントの確認

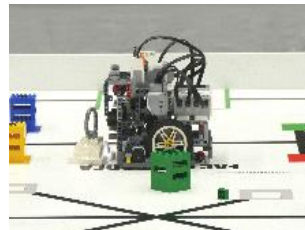


3連続パーフェクト！

11月18日(日) 第2日目

新しいサプライズが発表され、2日目の競技が始まりました。昨日は完璧に動作していたのに今日はロボットの動きがよくありません。コートの状態が昨日と違うようです。調整時間も短く1走目は得点が伸びませんでした。しかし、落ち着いて再調整し2走目は満点です。他の上位チームも満点を出すハイレベルな戦いとなり、タイム差で順位がつくことになりました。

閉会式も盛大に催されました。1位台湾、2位タイ、3位タイ。本校チームは1位のチームと得点は同点でしたがタイム差でメダルには手が届かず7位入賞となりました。



微妙にずれるロボット



対策を考える選手



必死に再調整



祈りを込めラストラン



スコアシートにサイン



ジャッジ&スタッフ



健闘をたたえ合う



サイン交換



閉会式



タイ民族舞踊



参加国 FLAG



日本選手団

11月19日(月) 観光

空港に行くまでつかの間の観光。チェンマイは古都で歴史的な建物が多く、いくつかの寺院を見学しました。また、像のショーを見て像にも乗りました。その後、チェンマイ国際空港からバンコクを經由し帰路につきます。



ドイステープ寺院



象に乗りました

11月20日(火) 帰国

機内で一泊し、早朝に関西国際空港に着きました。日本に帰ってくるとホッとします。伊丹空港に移動しプロペラ機で松山空港に到着です。



日本に向けて



松山に到着

本校のロボットは、1日目の3回の競技走行とも満点で抜群の安定した走りを見せました。2日目は2回の競技走行です。1回目はミスが出たものの、すぐに調整し直し、続く2回目の競技走行では満点を取りました。1日目の最高得点と2日目の最高得点の合計で順位が付きますが、本年の大会はハイレベルな戦いとなり、90チーム中7チームがフルスコアのためタイム順に順位が付き7位入賞(8位以上が入賞)となりました。

2日間で5回の競技走行がありました。本校チームは4回の走行が満点で、これは全チーム中で最高の安定性でした。ジャッジやスタッフ、他国の選手からも「Fantastic!」と褒めて頂きました。競技走行の総合計なら間違いなくトップだったでしょう。本校チームがロボット開発のコンセプトにしていた、『いつでも確実に動作する Made In Japan』を達成できたと思います。

上位チームの多くがワークスチームで開発を行っている中で、日本はプライベートチームの状況で厳しい戦いでしたが、当日発表されるサプライズルールへの対応など、日本チームが力を合わせ試合に臨みました。残念ながらメダルは逃しましたが、持てる力は出し切ったと思います。

この度、本校電気技術部のWRO2018タイ国際大会出場にあたりましては、御支援御協力を賜わりましてありがとうございました。

生徒たちは体調を崩すことも無く、無事大会日程を終えることができました。本当に感謝申し上げます。生徒たちにとっては、世界の大きな舞台でかけがえのない素晴らしい経験をすることができました。誠にありがとうございました。



他国の選手と友達に



国際交流



7位入賞!



本校チーム

WRO 2018 大会記録

WRO 2018タイ国際大会	7位 入賞	(2018年11月16-18日)
WRO Japan 2018 決勝大会	第4位 審査員特別賞	(2018年9月9日)
WRO Japan 2018 中四国高校予選会	優勝	(2018年8月26日)